

# 競技注意事項

## 1 競技規則について

本大会は、2022 年度日本陸上競技連盟競技規則および大会申し合わせ事項によって実施する。

なお、小学生種目は TR5.2 は適用しない。

## 2 練習について

(1) 練習は、サブトラック（競技場南の手柄山中央公園）を使用すること。ただし、フィールド競技の練習は禁止する。  
フィールド競技の練習は、招集完了後、競技役員の指示により競技場内で行う。

(2) サブトラックの使用上の注意は下記の通りとする。

ア) レーンが少ないので、ウレタン舗装路のジョグはしない。

イ) レーンは左回りのみで、逆走はしない。

ウ) ハードルの練習は西側（直線 6 レーン）の外側 2 レーンで行う。

エ) サブトラックー競技場間の移動は、安全を考慮しできるだけ歩道橋を利用すること。

## 3 招集について

(1) 招集所は第 2 ゲート入口付近に設ける。

(2) 各種目の招集開始時刻・完了時刻は、プログラム記載の競技日程欄を参照すること。

(3) 招集の手順について

ア) 競技者は招集開始時刻に招集所で競技者係の点呼を受ける。その際アスリートビブスとスパイク（ピンの長さは 9mm 以内）の点検を受ける。このときに点呼に応じない、または招集完了時刻に遅れた競技者は、棄権とみなし処理する。

※ランニングシューズのソールの最大の厚さ 800m 以上のトラック種目・三段跳：25mm 以内

それ以外のトラック種目・フィールド種目（三段跳以外）：20mm 以内

イ) 点呼の代理人は認めない。ただし 2 種目以上にわたって同時に出場する競技者は、あらかじめ本人が多種目同時届（招集所備付）を競技者係に提出し、招集を受けることのできない競技種目の点呼（アスリートビブスとスパイクの確認）を事前に受けておく。その場合に限り、招集時刻の点呼に代理人を認める。

ウ) トラック競技に出場する選手は競技者係で腰ナンバーカードを受け取り、右腰につけて競技に出場すること。

競技終了後、800m 未満：シールタイプのもの。各自で処分すること。

800m 以上：布タイプのもの。ゴール後、回収するので競技役員の指示に従うこと。

エ) 当該種目を欠場する者は、あらかじめ欠場届（招集所備付）を競技者係に提出する。

## 4 競技について

(1) トラック競技のレーン順、フィールド競技の試技順はプログラム記載順とする。

(2) 不正スタートについては、中学生以上は 1 回で失格とする。小学生のスタートは 2 回制で実施する。

(3) 3000m 以上は、別ナンバーカードを使用する。終了後、回収するので競技役員の指示に従うこと。

(4) 小学生 100m は、クラウチングスタートを原則とする。ただし、スターティングブロックの使用は認めない。

(5) 小学女子 800m のスタートは、オープンスタートで行う。

男女 3000m、男子 5000m のスタートは、グループスタートで行う。

- (6) リレーのオーダー用紙の提出について
- ・提出場所：本部記録室
  - ・オーダー用紙：プログラムに綴じてある用紙を使用すること。
  - ・提出時刻：第1組招集完了時刻の2～1時間前に、本部記録室へ提出すること。
- (7) 走高跳のバーの上げ方は下記の通りとする。

男子	中学	練習 1m25	1m30-35-40-45-50-55-60-65-70	以降3cmずつ上げる
	高校・一般	練習 1m50	1m55-60-65-70-75-80	以降3cmずつ上げる
女子	中学	練習 1m15	1m20-25-30-35-40-45	以降3cmずつ上げる
	高校・一般	練習 1m20	1m25-30-35-40-45-50	以降3cmずつ上げる

## 5 競技用具について

- (1) 競技用具は、やりを除いてすべて競技場備え付けのものを使用する。
- (2) やりは自己のものを使用する場合は検査を受け、検査後は主催者で預かり出場者全員で共有できるものとする。  
検査時刻：男子女子ともに 12:00      検査場所：ロビー
- (3) リレーのマーク（テープ）は各チームで準備すること。

## 6 その他

- (1) ADカード・リストバンドをつけていない者は、競技場およびサブトラックに立ち入ることはできない。
- (2) メインスタンドにシートを敷くことを禁止する。（使用座席の表示が隠れるため）
- (3) 競技開始後は、競技役員・補助員・選手以外は許可なく競技場内に入ることを禁止する。
- (4) 競技中に発生した傷害、疾病について、主催者は傷害保険に加入の範囲内および現場での応急処置以外の責任は一切負わない。
- (5) 盗難防止には、各個人又は各チームで十分注意すること。万一盗難にあった場合、主催者はその責任を負わない。  
拾得物については庶務係（第2ゲート前テント）で保管する
- (6) ゴミは、必ず各自で持ち帰ること。

## 7 事務連絡

- (1) 個人、各団体が必ず受付をすること。受付は、第2ゲート付近で7:20から随時行い、ADカード・リストバンド・プログラムを配布する。
- (2) 競技場の開門時刻は、7:20とする。交通妨害や事故防止のために、早朝より並ばないように注意すること。
- (3) 競技場には駐車場がありません。手柄山付近の有料駐車場を使用すること。（普通車1日200円）